

令和5年度第2回大分県ツーリズム戦略推進会議

日時：令和5年11月13日（月）

15：00～16：30

場所：ソレイユ 6階 つばき

〈次 第〉

1 開会

2 協議事項

- （1）宿泊客等・最近の動向について
- （2）令和6年度県政重点方針について

3 閉会

令和5年度第2回大分県ツーリズム戦略推進会議出席者一覧

令和5年11月13日(月) 15時～

【委員】

(敬称略 50音順)

	氏名	所属	役職	備考
1	麻生 くみ	株式会社翼 (caffel ひなのさと)	代表取締役社長	
2	安倍 美緒	竹姫	代表	欠席
3	飯倉 里美	株式会社みょうばん湯の里	代表取締役	
4	釘宮 浩三	社会福祉法人博愛会 住吉浜リゾートパーク	園長	
5	桑野 和泉	株式会社玉の湯	代表取締役社長	
6	佐野 真紀子	株式会社日本政策投資銀行 大分事務所	所長	欠席
7	千壽 智明	合資会社海地獄	代表社員	
8	高寄 和弘	一般社団法人大分県バス協会	会長	
9	田口 永依子	有限会社やせうま本舗 田口菓子舗	専務取締役	
10	ダヴィデ ザナルディ	ANAインターコンチネンタル別府リゾート&スパ	総支配人	
11	西田 陽一	大分県旅館ホテル生活衛生同業組合	組合長	欠席
12	二宮 謙児	有限会社山城屋	代表取締役	
13	橋本 均	株式会社マリーンパレス	代表取締役社長	
14	廣原 武史	株式会社JTB	大分支店長	
15	福田 まや	星庭	代表	
16	古田 浅男	一般社団法人佐伯市観光協会	事務局長	
17	吉野 敏成	九州旅客鉄道株式会社	執行役員大分支社長	代理：篠原営業運輸課長
18	和田 久継	公益社団法人ツーリズムおおいた	会長	

令和5年度第2回 大分県ツーリズム戦略推進会議

日時: 令和5年11月13日(月)15時00分～
会場: ソレイユ 6階つばき



日本一のおんせん県おおいた  みりよく 味力も満載

大分県商工観光労働部
観光局 観光政策課

1. 宿泊客等・最近の動向について



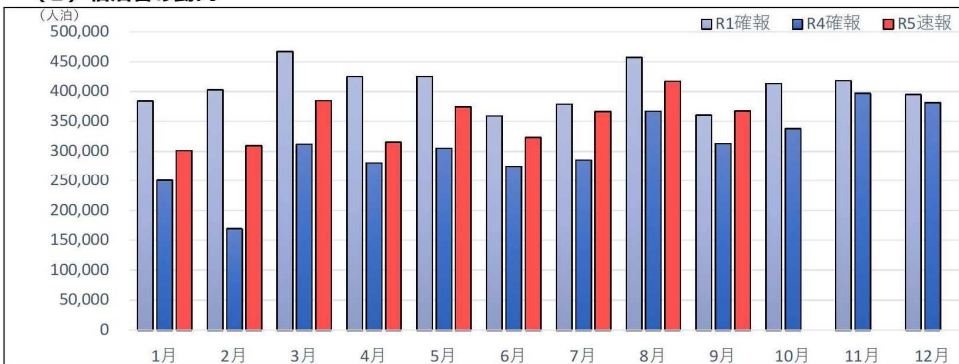
大分県の観光概況

令和5年9月の宿泊客等の動向

令和5年10月 観光政策課

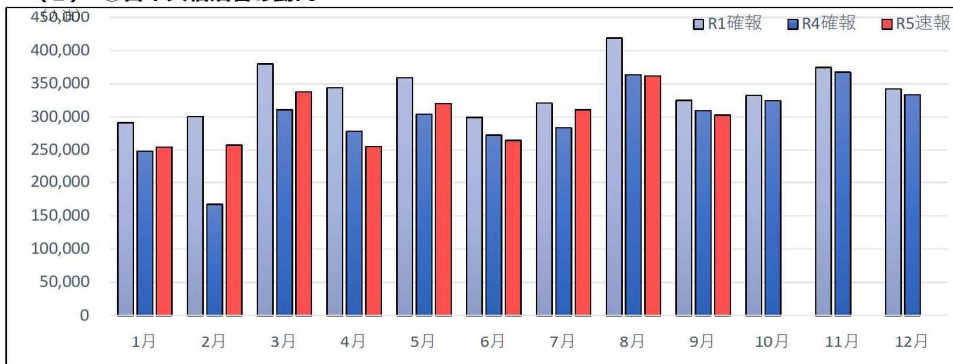
- 延べ宿泊客数は令和元年と比較し2.0%増加、初めてコロナ禍前を上回った。
- インバウンドも引き続き好調を維持、令和元年と比較し約80%増加した。国別では韓国からの宿泊客が約5割を占める他、台湾、香港と続く。

(1) 宿泊客の動向



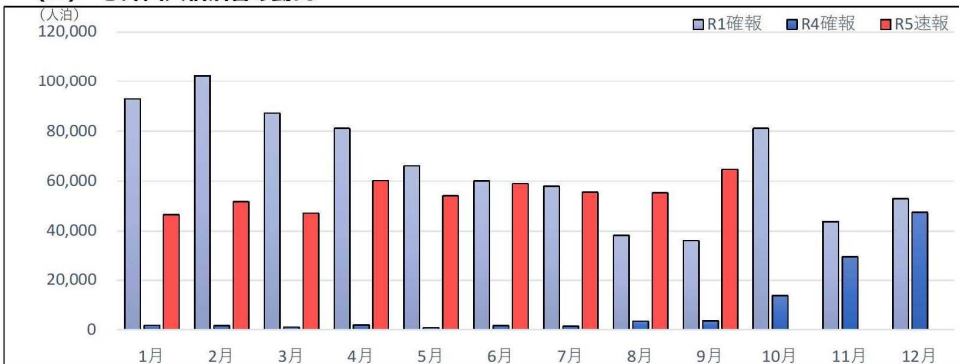
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
R5 人泊	301,021	309,402	385,016	315,589	374,599	323,568	366,518	417,208	367,892			
R4 人泊	250,423	169,045	312,007	280,596	305,144	274,357	285,314	367,157	313,181	338,210	396,937	381,170
R5 : R4同月比	20.2	83.0	23.4	12.5	22.8	17.9	28.5	13.6	17.5			
R1 人泊	384,580	403,126	467,073	425,168	425,408	359,448	379,025	457,264	360,774	413,541	418,460	395,187
R5 : R1同月比	▲ 21.7	▲ 23.2	▲ 17.6	▲ 25.8	▲ 11.9	▲ 10.0	▲ 3.3	▲ 8.8	2.0			

(1) -①日本人宿泊客の動向



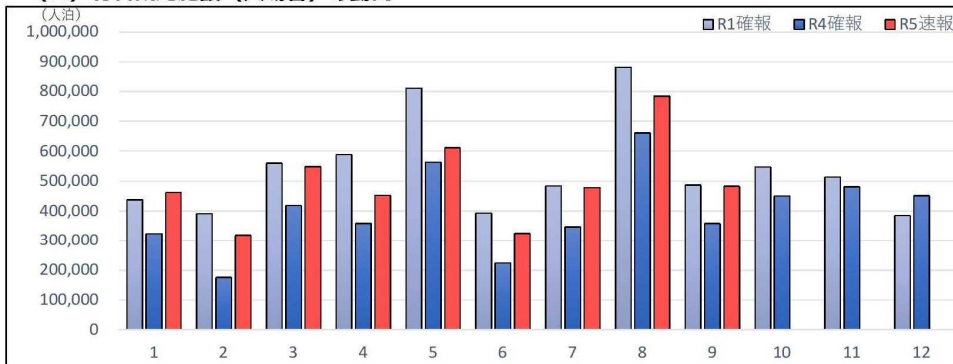
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
R5 人泊	254,434	257,529	337,790	255,396	320,452	264,515	310,959	361,795	303,180			
R4 人泊	248,566	167,360	310,911	278,666	304,196	272,690	283,815	363,642	309,532	324,457	367,506	333,652
R5 : R4同月比	2.4	53.9	8.6	▲ 8.4	5.3	▲ 3.0	9.6	▲ 0.5	▲ 2.1			
R1 人泊	291,570	300,601	379,814	344,050	359,273	299,349	321,025	418,861	324,803	332,405	374,601	342,143
R5 : R1同月比	▲ 12.7	▲ 14.3	▲ 11.1	▲ 25.8	▲ 10.8	▲ 11.6	▲ 3.1	▲ 13.6	▲ 6.7			

(1) -②外国人宿泊客の動向



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
R5 人泊	46,587	51,873	47,226	60,193	54,147	59,053	55,559	55,413	64,712			
R4 人泊	1,857	1,685	1,096	1,930	948	1,667	1,499	3,515	3,649	13,753	29,431	47,518
R5 : R4同月比	2,408.7	2,978.5	4,208.9	3,018.8	5,611.7	3,442.5	3,606.4	1,476.5	1,673.4			
R1 人泊	93,010	102,525	87,259	81,118	66,135	60,099	58,000	38,403	35,971	81,136	43,859	53,044
R5 : R1同月比	▲ 49.9	▲ 49.4	▲ 45.9	▲ 25.8	▲ 18.1	▲ 1.7	▲ 4.2	44.3	79.9			

(2) 有料観光施設(入場客)の動向



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
R5 人	462,623	319,407	548,767	452,962	610,736	326,070	478,318	783,731	482,886			
R4 人	324,737	175,789	419,108	359,164	562,496	224,094	347,512	660,155	358,875	450,988	481,183	451,503
R5 : R4同月比	42.5	81.7	30.9	26.1	8.6	45.5	37.6	18.7	34.6			
R1 人	437,981	391,929	559,583	588,202	810,558	393,512	483,893	883,058	487,057	547,408	513,691	385,389
R5 : R1同月比	5.6	▲ 18.5	▲ 1.9	▲ 23.0	▲ 24.7	▲ 17.1	▲ 1.2	▲ 11.2	▲ 0.9			



大分県の観光概況

大分県観光統計調査

令和5年9月 発地別延べ宿泊者数割合

【国内】

(単位:人泊、%)

	県内	福岡県	その他九州	四国	中国	近畿	中部	関東	東北・北海道	国内計
令和5年9月(速報値)	41,384	87,205	49,788	7,445	21,244	27,503	12,570	49,733	6,308	303,180
令和4年9月(確報値)	58,415	98,756	50,304	5,133	16,520	20,775	11,019	44,434	4,176	309,532
前年同月比	▲ 29.2	▲ 11.7	▲ 1.0	+ 45.0	+ 28.6	+ 32.4	+ 14.1	+ 11.9	+ 51.1	▲ 2.1
令和元年9月(確報値)	43,776	93,021	59,642	8,834	26,390	28,427	14,027	45,887	4,799	324,803
(コロナ禍前)令和元年同月比	▲ 5.5	▲ 6.3	▲ 16.5	▲ 15.7	▲ 19.5	▲ 3.3	▲ 10.4	+ 8.4	+ 31.4	▲ 6.7
令和5年8月(速報値)	41,799	101,685	72,350	12,050	30,728	32,083	14,118	53,414	3,568	361,795
前月比	▲ 1.0	▲ 14.2	▲ 31.2	▲ 38.2	▲ 30.9	▲ 14.3	▲ 11.0	▲ 6.9	+ 76.8	▲ 16.2

【国外】

	韓国	中国	香港	台湾	タイ	その他アジア	欧米豪その他	外国小計
令和5年9月(速報値)	35,571	3,529	8,332	10,075	1,877	2,418	2,910	64,712
令和4年9月(確報値)	1,945	61	15	13	306	480	829	3,649
前年同月比	+ 1,728.8	+ 5,685.2	+ 55,446.7	+ 77,400.0	+ 513.4	+ 403.8	+ 251.0	+ 1,673.4
令和元年9月(確報値)	6,128	6,441	5,786	10,707	961	2,493	3,455	35,971
(コロナ禍前)令和元年同月比	+ 480.5	▲ 45.2	+ 44.0	▲ 5.9	+ 95.3	▲ 3.0	▲ 15.8	+ 79.9
令和5年8月(速報値)	23,149	5,676	13,192	8,840	1,111	664	2,781	55,413
前月比	+ 53.7	▲ 37.8	▲ 36.8	+ 14.0	+ 68.9	+ 264.2	+ 4.6	+ 16.8

【全体】

	合計
令和5年9月(速報値)	367,892
令和4年9月(確報値)	313,181
前年同月比	+ 17.5
令和元年9月(確報値)	360,774
(コロナ禍前)令和元年同月比	+ 2.0
令和5年8月(速報値)	417,208
前月比	▲ 11.8

①調査対象施設は従業員数10人以上の全施設(189施設 令和5年1月時点)

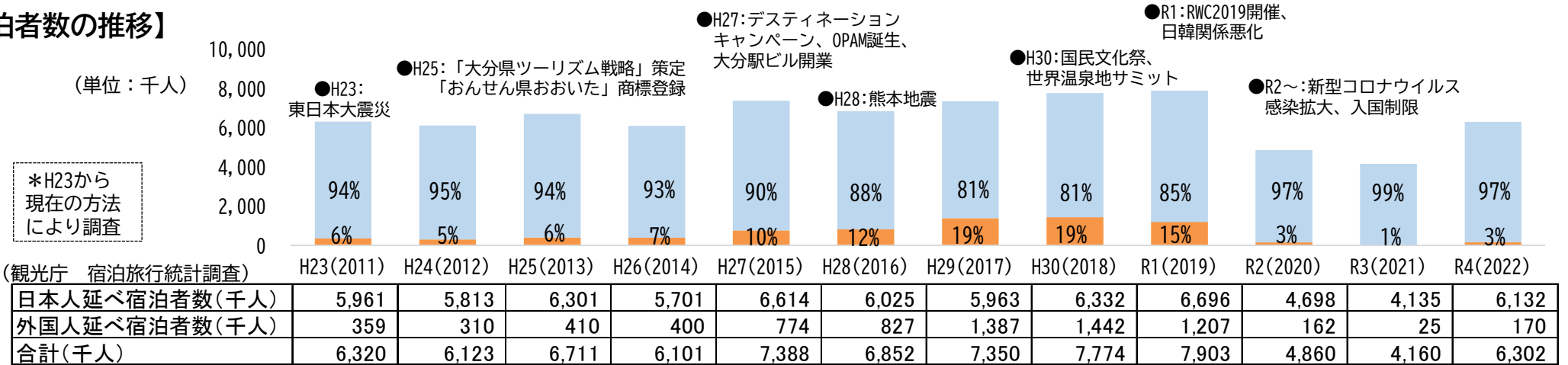
②令和元年の数値については、上記①の施設数をもとに推計しています。

③発地別延べ宿泊者数は、速報の公表時に大きく変更されることがあります。

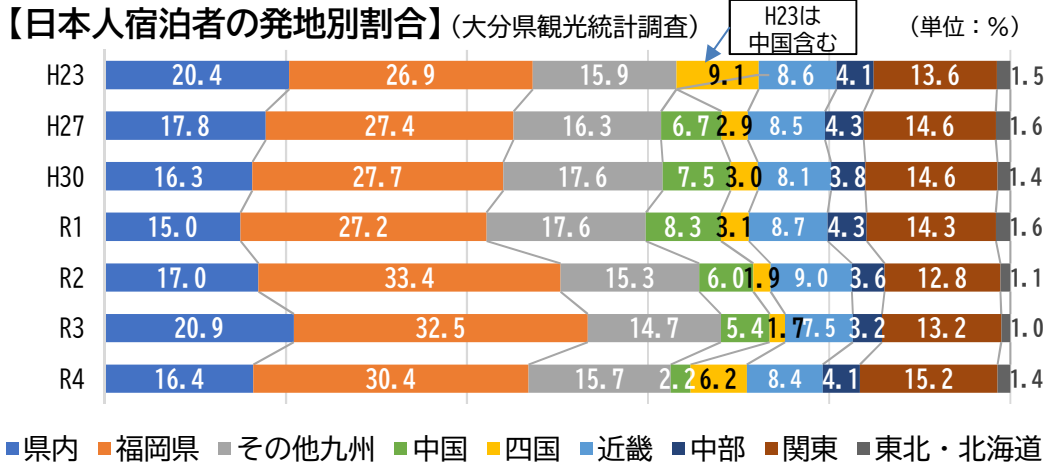


大分県の観光概況

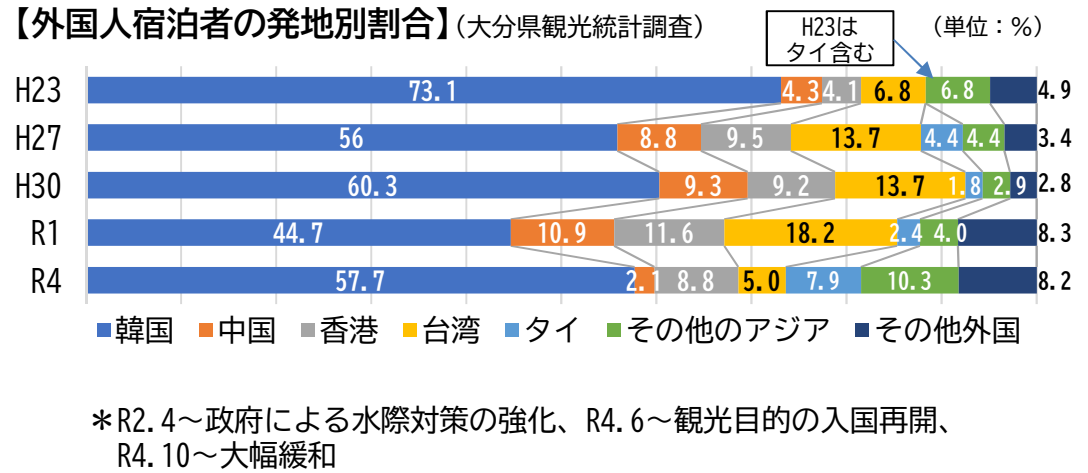
【宿泊者数の推移】



【日本人宿泊者の発地別割合】(大分県観光統計調査)



【外国人宿泊者の発地別割合】(大分県観光統計調査)



【傾向、分析】

- ・コロナ禍前のR1は、H23と比べて、日本人は約74万人増(12.3%増)、外国人は約85万人増(236.2%増)。R2以降は大幅減
- ・日本人の発地別では、県外の割合が年々増加。コロナ禍以降は県内を含む九州の割合が増加
- ・外国人の発地別では、最も高い韓国がR1の日韓関係悪化により減少
- ・コロナ禍では、近隣圏域での観光や自然志向の高まりなど、新たな旅のスタイルが普及



大分県の観光概況

【大分県観光消費額と観光消費単価の推移】(観光庁共通基準による観光入込客統計)



【九州各県の訪日外国人の観光消費単価(R1)】(九州における訪日外国人の消費動向)





令和4年度大分県観光実態調査(1)

県内の観光地を訪問している観光客6,879人(男性3,639人 女性3,240人)に調査を実施
(20歳未満:1.6%、20歳代:10.3%、30歳代:15.2%、40歳代:18.5%、50歳代:20.0%、60歳以上34.3%)

【調査結果】

1 大分県を選んだ理由

①温泉 ②名所・旧跡 ③自然 ④居住地から近い ⑤食べ物

2 旅行を計画するときの情報入手先

①インターネット ②口コミ ③旅行雑誌・ガイドブック ④テレビ・ラジオ ⑤新聞広告・チラシ

3 インターネットの情報入手先

①観光施設HP ②県・市町村HP ③じゃらんなどの口コミサイト ④SNS ⑤動画サイト

4 旅行での予定

①自然風景鑑賞 ②名所・旧跡、寺社 ③グルメ ④温泉宿に宿泊 ⑤まち歩き

5 大分県に来院した回数

初めて35.6% 2回13.9% 3回12.0% 4回3.4% 5回以上33.9%

6 大分県までの交通手段

①自家用車 ②飛行機 ③レンタカー ④JR ⑤フェリー

7 立ち寄り市町村

①別府市 ②由布市 ③宇佐市、大分市 ⑤中津市



令和4年度大分県観光実態調査(2)

8 県内の交通手段

①自家用車 ②レンタカー ③バイク ④貸切バス ⑤路線バス

9 県内での宿泊日数

1泊 72.3% 2泊 13.3% 3泊以上 6.8%

10 県内で宿泊した市町村

①別府市 ②由布市 ③大分市 ④九重町 ⑤日田市

11 県内での宿泊施設

①ホテル ②旅館 ③キャンプ場 ④車中・交通機関内泊 ⑤ペンション・民宿

12 旅行にかかる費用

(1) 日帰り旅行 (平均約5,464円)

1,000円未満 5.0% 1,000~3,000円未満 22.6%

3,000~5,000円未満 20.1% 5,000~10,000円未満 28.5%

10,000円以上 17.9%

(2) 宿泊旅行 (平均約49,602円)

2万円未満 25.5% 2~3万円未満 18.1% 3~4万円未満 11.9%

4~5万円未満 9.3% 5~10万円未満 22.4% 10~15万円未満 6.8%

15~20万円未満 2.5% 20万円以上 1.4%



令和4年度大分県観光実態調査(3)

13 総合的に見た満足度
非常に満足 34.3% 満足 53.9% やや満足 9.1% 不満 1.4% 非常に不満 0.2%

14 再来訪意向
大変思う 34.3% 思う 58.3% やや思う 4.9% あまり思わない 1.7%
全く思わない 0.2%

15 大分県の観光・レジャーについて改善してほしい点
①交通渋滞、駐車場の確保 ②食事・買物スポットの充実 ③公衆トイレ（清潔さなど）
④案内看板充実 ⑤Wi-Fiの充実 ⑥インターネットでの観光情報充実
⑦観光地までの移動手段の充実 ⑧観光施設の設備・サービス ⑨ユニバーサルデザイン

最近の動向

①じゃらんリサーチセンターが実施している「宿泊旅行調査、都道府県魅力度ランキング総合満足度(2023年)」で、大分県が4年ぶりに総合満足度1位を獲得

Press Release



2023年7月13日

じゃらん宿泊旅行調査 2023 【都道府県魅力度ランキング編】

総合満足度1位は大分県 食は石川県が2年ぶりに1位を奪還
特産品・お土産は北海道が調査開始以来、初の1位獲得



株式会社リクルート（本社：東京都千代田区 代表取締役社長：北村 吉弘）の観光に関する調査・研究、地域振興機関『じゃらんリサーチセンター』（JRC、センター長：沢登 次彦）は、全国1万5,572人の宿泊旅行者を対象に「じゃらん宿泊旅行調査 2023」を実施しました。この調査は、観光などを目的とした宿泊を伴う国内旅行（出張・帰省・修学旅行などを除く）実態を調べるもので、今年で19回目となります。2022年度（2022年4月～2023年3月）の主な結果は以下の通りです。

【総合満足度】

1位大分県、2位鹿児島県、3位北海道。温泉+αのコンテンツが大分県の魅力

- 大分県が2021年度10位から大きくランクアップして1位に。コロナ禍を経て、宿にゆっくり滞在する旅からアクティブな旅の需要が戻る中、温泉を軸に持ちながらも、まち歩きコンテンツを多く擁する点が評価された。

②令和5年度大分県地域資源活用型観光サービス開発支援事業費補助金 採択事業一覧

※予算2,000万円

【取組内容】 ①宇宙、アドベンチャーツーリズム、カルチャーツーリズムのいずれかに関連する体験型のサービス等を提供する取組

②令和6年春開催の福岡・大分デスティネーションキャンペーンでの誘客に係る取組

取組内容	事業者名	場所	事業名	取組内容	(事業費) 認定額 単位:千円
一次公募	① 株式会社YOGIRLS	別府市	超富裕層向けのウェルネスサービス創出事業	世界中で人気のウェルネス（ヨガやアーユルヴェーダ）と大分の魅力（温泉や自然等）を融合した新たなサービスプログラムを提供。	(2,084) 1,333
	① 中和国際株式会社	大分市	あなたのためのアクティビティ事業	大分県立美術館を営業時間前の9～10時の1時間、学芸員の解説付きで特別に開放するツアーを実施。	(1,827) 1,218
	① テントテントツアーズ	佐伯市	佐伯市の山川海をアウトドアで繋ぐ事業	SUPツアー、テントサウナの導入及び星空鑑賞会を開催することで、四季を通じて楽しめる高単価の体験ツアーを提供。	(922) 615
	① 野外学校Feel Our Soul	佐伯市	アドベンチャーツアー「戸高雅史の誘う一瞬の感動体験～素朴さとやさしさに満ちた大分の自然を舞台に。」事業	テントサウナ、藤河内溪谷でのトレッキング、くじゅうでのハイク&サイクリング等を行うツアーを実施。	(1,300) 867
	① ビーベップ株式会社	豊後大野市・佐伯市	アウトドアコンテンツを組み合わせたインバウンド県内誘客事業	韓国からのインバウンドを対象に、奥豊後・大入島のオルレと県南地域のアクティビティや文化体験等を組み合わせた体験型アドベンチャーツーリズムを実施。	(2,015) 1,330
	① 合同会社 豊旅	豊後大野市	おおいた豊後大野ジオパークを活用したガイド商品造成事業	ジオパークガイドの資質向上及び豊後大野市の豊かな自然や歴史を紹介する、常時受付可能なガイド付きツアーを造成。	(1,212) 808
	① 一般社団法人奥日田ローカルツーリズム	日田市	奥日田の川アクティビティの拡大と創出事業	奥日田の川遊び（カヤック、SUP、キャニオニング）のインストラクター等の養成及びビギナー向けのアクティビティや観光向けのサービスを開発。	(1,245) 830
	① マルマタ林業株式会社	日田市	マウンテンバイク体験サービス創出事業	田来原美しい森づくり公園で、ファミリー層に向けたマウンテンバイクツアーを新たに提供。	(1,711) 1,141

一 次 公 募	②	一般社団法人 日田市観光協会	日田市	TAKATSUKA INORI NIGHT 事業	高塚愛宕地蔵尊におけるライトアップイベントの実施。宿泊プラン造成や新商品の開発。日田温泉、天ヶ瀬温泉街、パラディッツおおいだ等周辺観光地との連携・周遊促進。	(2,093) 1,333
	②	HITA-SHIKIpreject協同組合	日田市	日田ハイボールのPR強化と日田式はしご酒プログラムの開発事業	日田市内の店舗が「日田ハイボールはしご酒セット（日田ハイボール+お店おすすめのお食事、おつまみ）」を開発。各店舗を巡る日田ハイボールスタンプラリーを実施。	(1,976) 1,317
	②	宇佐商工会議所	宇佐市	四日市 千円夜一夜事業	四日市商店街の店舗のみに使用できるチケットを販売し、複数店舗での食べ歩きイベントを実施。	(2,004) 1,333
	②	大分KARUU会	大分市	大分KARUU会飲食店による大分駅前活性化イベント事業	令和6年4月のオープニングに合わせて、大分KARUU会の飲食店約10店を大分駅前に出店し、大分県産食材や地元の焼酎等を提供。	(753) 502
	②	華都会	大分市	都町応援プロジェクト お得な飲食店マップ事業	都町の飲食店のサービス券付きマップを作成し、近隣ホテル等で配布。	(2,285) 1,333
	②	一般社団法人インバウンド全国推進協議会	大分市	インバウンド受入体制強化及び情報発信事業	インバウンド受入に係るセミナー開催、「インバウンドに優しいおもてなし認定証」普及に向けたサポート、多言語支援、MACHAを活用した情報発信と掲載サポート等。	(2,000) 1,125
	②	日本風景街道おおいだ海への道推進協議会	別府市	観光物産イベント等を契機としたDC周知事業	別府市内の商業施設で1週間の観光・物産展を開催。	(2,031) 1,125
	②	笑5株式会社	竹田市	くじゅう花公園をハブとした久住高原プロモーション事業	多言語フリーペーパー「Adventure JAPAN」への記事掲載を通じてくじゅう花公園及び久住高原全体の魅力を発信。	(2,000) 1,333
	②	花たばの会	県内全域	県民総参加型「おもてなし」イベントの開催及び機運醸成事業	県内小中学校でのダンス講座実施及び県内主要駅での「県民参加によるおもてなしイベント」（県内小中学生によるおもてなしダンスのお披露目など）の実施。	(2,953) 1,125
	②	株式会社 みょうばん湯の里	別府市	シャンプーとリンス効果で泉質を楽しむ「機能温泉浴」体験事業	多様な泉質の温泉に浸かることでの効能を活かした体験プログラムを提供。	(1,996) 1,330

③令和5年度宿泊業経営力強化加速化事業費補助金 採択一覧

※予算2,500万円

	事業者	事業名	取組内容	交付決定額(千円) ※上段()は事業費
1	株式会社ますの井 (ホテルますの井) [豊後大野市]	セルフ精算機の導入によるフロント業務の生産性向上事業	フロント前の滞在時間を短縮させ混雑を和らげて、お客様の不満解消につなげるとともに、スタッフの業務省力化につなげ、オペレーションを効率化する。 ・セルフ精算機の導入	(5,125) 2,500
2	株式会社玉の湯 (湯布院玉の湯) [由布市]	老舗旅館のDXへの挑戦	予約・会計システムのクラウド化を実施し、生産性向上を図るとともに、柔軟な働き方を可能とし、労働条件の向上及び人材の新規雇用を行う。 ・予約・会計システムのクラウド化	(4,304) 2,000
3	株式会社フィガロハウス (ホテル風早) [日田市]	業務まるごとDX化による生産性向上事業	夕食会場へのご案内や料理提供のオペレーションをDX化することで業務を効率化し、確保できる時間で従業員への再教育を行い、インバウンド対応等に係る受け入れ体制強化を図る。 ・オーダーエントリーシステムの導入、オーダーインカムの購入、予約会計システムの導入、お掃除ロボットの購入	(1,174) 587
4	(旅館 ゆのもと荘) [九重町]	質を落とさず業務効率化	人手不足による業務逼迫を理由に接客面での質を落とさないために、高性能機器を導入して生産性向上を図る。 ・お掃除ロボットの購入、超低温冷凍庫の導入、真空包装機の導入	(1,783) 891
5	株式会社望海荘 (悠彩の宿望海) [別府市]	人手不足に対応するための業務省力化の取組	日常業務の省力化により、チェックインとチェックアウトを円滑に進めるとともに、館内の巡回確認及びカード決済処理業務の軽減を図る。 ・屋外・屋内カメラと録画機の導入、新キャッシュレス決済端末の導入	(4,003) 2,000
6次	株式会社別府温泉ホテル (シーサイドホテル 美松 大江亭) [別府市]	新しい機械導入による、業務効率化の取組	宿泊客が自由に氷を利用できる環境を整え、フロントスタッフが客室まで氷を運ぶ業務を省力化するとともに、調理機器の導入より厨房の生産性を向上し、メンテナンス動画を作成して指導方法をDX化する。 ・製氷機の導入、スーパーフリーザーの導入、新人教育用のメンテナンス動画の作成	(2,311) 1,155
7	有限会社おおはし (由布の彩 YADOYA おおはし) [由布市]	生産性向上と働き方改革の取組	厨房内の新機械、客室清掃時に使用する機器の導入等により作業効率を上げることで、従業員の働き方改革を行う。 ・グラス用食器洗浄機の導入、卓上真空包装機の導入、背負い型掃除機、浴室等電動掃除機の導入	(2,936) 1,468
8	株式会社山結 (山荘 神和苑) [別府市]	新しい機械導入による調理場の人手不足解消に向けて	厨房内の調理機器を導入することで仕込み作業を効率化し、調理スタッフの生産性向上及び人手不足の課題を解決する。また、厨房の生産性向上により、喫食率を上げて、売り上げを向上する。 ・プラストチャー & ショックフリーザーの導入、プレハブ冷蔵庫の導入	(4,245) 2,000
9	F・K・Sカンパニー株式会社 (MURE Beppu) [別府市]	宿泊施設設備DX化による業務省力化事業	施設整備をDX化することで、清掃・フロントスタッフの業務を省力化し、スタッフの接客や高品質な施設清掃による宿泊客満足度向上を実現し、客室単価・リピート率・直接予約及び売上上昇を図る。 ・お掃除ロボットの購入、清掃モニターシステムの開発、導入、自動チェックイン機の導入、パスワード式ルームキーの導入	(4,000) 2,000
10	有限会社秀月 (筋湯温泉 秀月) [九重町]	人手不足対策としてDX化による生産性向上及びサービス低下防止	客室等の清掃業務及び目視でのお客様到着確認等の人的作業及びお客様情報の共有や指示出し等のDXにより業務省力化を図るとともに新人研修を効率化する。 ・清掃ロボットの購入、屋外カメラの導入、インカムの購入、研修用動画マニュアル作成、コーヒーメーカーの購入	(1,886) 943

11	株式会社 松秀 (潮騒の宿 晴海、GAHAMAテラス) [別府市]	食事処 オーダーエントリーシステム導入事業	手書き伝票による「オーダー取り」「調理場への伝達」をDX化することで、お席へのスムーズな誘導や正確なオーダー共有を実現し、接客・サービスを向上する。 ・食事処でのオーダーエントリーシステムの導入	(2,618) 1,309
12	株式会社鶴田ホテル (ホテルニューツルタ) [別府市]	業務省力化のための背負型掃除機の導入および生産性向上につながる調理機器の導入事業	客室清掃及び廊下等パブリック清掃を効率化して清掃スタッフの作業時間短縮を図るとともに、朝食会場兼宴会場スタッフの無駄な移動時間を短縮して手間の低減を図る。 ・背負型掃除機の導入、冷蔵庫、製氷機の導入、デイスパンサーやポッドの導入	(816) 408
13	有限会社 星生温泉 (阿蘇くじゅう国立公園 九重星生ホテル) [九重町]	モニター管理システム導入による生産性向上事業	必要な場所に必要なタイミングで人員配置することで業務効率をあげ、労働時間を短縮するとともに、少ない人数でもより一層のお客様満足度をあげるサービス提供を図る。 ・モニター管理システムの導入	(4,309) 2,000
14	ホテルアーサー株式会社 (ホテルアーサー) [別府市]	朝食提供方法変更による生産性向上事業	レストランの提供方法をお膳形式から和洋バイキング形式変更することでフロント業務の業務負担軽減に取組み、さらに自動チェックイン機の導入により人手不足・業務負担軽減に取組む。 ・バイキング用什器の購入、業務用冷蔵の購入、セルフ精算機の導入	(4,598) 2,000
15	一 次 エリアワンエンタープライズ株式会社 (ホテルエリアワン大分) [大分市]	食洗機導入による人出不足に対応するための業務省力化の取組事業	下膳後の食器等の手洗いで恒常化しているスタッフの残業を軽減するために、新たな食洗機を導入して業務効率化を図る。 ・自動食器洗浄機の導入	(780) 390
16	有限会社夢想園産業 (山のホテル夢想園) [由布市]	温泉温度表示システム設備導入	時代に即した温泉温度表示システムを導入することにより、非効率な作業を軽減し、従業員の労働時間の確保と労働意欲を向上させ、お客様へのサービス還元を目指す。 ・温泉温度管理システムの導入	(2,450) 1,225
17	株式会社城島高原オペレーションズ (城島高原ホテル) [別府市]	業務省力化のための什器・機材導入	バゲージカートの購入やお掃除ロボットの購入により業務を省力化する。 ・バゲージカートの購入、お掃除ロボットの購入	(1,385) 692
18	(湯布院六花) [由布市]	バリアフリー化促進による宿泊客の安全性向上事業	施設のバリアフリーにより、足腰の弱まった高齢者等が安全面に不安を感じず滞在できる体制を整備する。 ・温泉浴槽の入り口と玄関の上り口に手すりを設置。	(1,090) 545
19	株式会社星野リゾート・マネジメント (界 阿蘇) [九重町]	業務の適正化による生産性向上事業	食洗器購入により業務省力化を推進し、稼働率を上げることで、魅力造成やインバウンド対応強化の時間を確保する。 ・自動食器洗浄機の導入	(755) 377
20	花菱ホールディングス株式会社 (界 別府) [別府市]	界 別府 業務生産性向上事業	これまで機器不足で時間を要していた作業を削減することにより業務を効率化し、生産性を向上することで稼働率の上昇や品質の向上を図る。 ・製氷機の導入	(380) 190

④宿泊業の人材育成・確保に関する別府市旅館ホテル組合とベトナムの3大学との連携・協力の覚書締結

別府市旅館ホテル組合連合会(会長 西田 陽一)とベトナム・ホーチミン市の3大学が、別府市内の旅館・ホテルへの人材確保の連携・協力に関する覚書を、以下のとおり取り交わしました。

- 1 日時 令和5年10月26日、27日
- 2 場所 ベトナム・ホーチミン市
- 3 締結した大学 ホーチミン市工業大学、ヴァンラン大学、ホーチミン市外国語・情報技術大学
- 4 今後の予定 今年度中に、別府市内の旅館において、インターンシップを5人受入予定。
令和6年4月にも別の旅館にて受入を予定。以降もインターンシップの受入を継続。受入施設の拡大を計画。

○ その他

外国人材を含む人材確保にむけた宿泊事業者向けのセミナーを、以下のとおり開催します。

①事業者向けセミナー

日時 令和6年1月23日(火)

場所 iichiko総合文化センター3階中会議室

②観光系専門学校担当者との情報交換(インターンシップ受入等)

日時 令和6年2月1日(木)

場所 iichiko総合文化センターBF1階県民ギャラリー



⑤高付加価値化の取組

令和5年度

高付加価値コンテンツの創出に向けた取組開始

- 課題の洗い出し → 観光素材の磨き上げ
- モデルコース設定 → 戦略PTと連携したセールス活動

令和6年度

商品化と継続したコンテンツ磨き

- 万博向け商品の造成促進
- 万博ポータルサイト登録の促進
- セールス・プロモーション強化

令和7年度

商品化・誘客促進

- 万博を契機とした誘客促進
- セールス・プロモーション展開
- コンテンツ創出と磨き

令和5年度の取組

コンテンツ掘り起し

- 市町村や観光協会等関係機関でのヒアリングを実施
- 一次産業関連の体験コンテンツの掘り起し

商品化に向けた完成度合い等の状況を踏まえリスト化

〔即活用可〕

〔磨き上げ〕

研 修

- 研修会開催
〔参加者状況〕
観光や農林水産事業者、市町村、観光協会 等
- 〔研修内容〕
・ 高付加価値の認識
・ 先進事例紹介
・ 価格設定や集客方法等に係るノウハウ紹介
・ インバウンド客受入時の留意点 等

※取組意識の醸成や本気度の確認

モデルコース造成

- 掘り起しや研修を通じて得た情報から、商品化時の対応が可能なコンテンツ等を含めたモデルコース設定

※ 4コース設定予定
(春夏秋冬、各2泊3日)

セールスツール作成

マッチング交流会

- 研修参加者と九州内の各ランドオペレーターとの商談・交流

〔ランドオペレーター〕
九州全域から20社程度を予定

- ・ コンテンツ紹介 → 商品化
- ・ 商品化における課題や改善意見等の聴取

セールス

- 戦略PTと連携したセールス活動

商品化促進 → 改善 → セールス

取組事例



◀ヒオウギ貝専門店 後藤緋扇貝(佐伯):
カラフルな貝殻が珍しいヒオウギ貝の養殖場見学のほか、店主経営のゲストハウスと一緒に調理したり、店主のガイドで島を散策したりも可能



◀THE HONEY SHOP(日田):西洋蜜蜂に比べ飼育が難しく採蜜量の少ない日本蜜蜂による養蜂を実施。古民家宿「森の宿 郷雲 GO-UN」にて、蜜蝋を使った石鹸・コスメづくり体験が可能

2. 令和6年度県政重点方針について

(令和5年10月24日策定)



令和6年度県政重点方針（はじめに）

県政重点方針（旧県政推進指針）は、県政運営の長期的、総合的な指針である長期総合計画の着実な実行を図るため、年度ごとに定めるアクションプランとして位置づけているものである。

これまで、県政全般の取組を「県政推進指針」として策定・公表してきたが、今回、県民にわかりやすく情報提供するため、新規・重点の取組に絞るとともに、イメージ写真なども掲載した「県政重点方針」として見直した。

現在、新長期総合計画の策定に向けて、県民の声を伺いながら議論を進めているところであり、これらの議論との整合性にも留意し、令和6年度の取組の方向性を示すものとして、本方針を策定した。

今後は、この方針に沿って、予算編成や組織改正等を進める。



令和6年度県政重点方針（本県を取り巻く情勢及びそれに対応する取組）

1 多様性を認め合い共生・共創する社会への要請

働き方や結婚などに対する価値観や、物質的な豊かさのみならず生活の質を重視するなど、幸せや豊かさに関する価値観が多様化

- ・高齢者がいつまでも地域で活躍できる環境の整備
- ・障がい者の希望や特性に沿った地域生活や就労・自立への支援
- ・性的少数者等への支援強化
- ・NPOとの連携や地域の支え合い活動の充実
- ・住宅確保要配慮者への居住支援の推進
- ・誰もが安全・安心を実感できる暮らしの確立
- ・「女性活躍応援県おおいた」の推進
- ・こどもの力と意欲を伸ばす教育の推進
- ・安全・安心な教育環境の確保
- ・魅力ある私立学校づくり
- ・大学における地域実践活動等の拡大

2 想定を上回るスピードで進む人口減少

本県の人口は2045年には約90万人まで減少（国立社会保障・人口問題研究所推計）

- ・こども・子育て家庭へ向けた支援策の充実
- ・こどもが安心・快適に暮らせるまちづくりの推進
- ・健康増進のための社会環境基盤の強化
- ・地域における在宅医療提供体制等の充実
- ・ポストコロナに対応した海外戦略の推進
- ・若年者の移住・定住促進及び地域の担い手確保

3 地球環境問題の深刻化と自然災害の脅威

地球温暖化に伴う気候変動が様々な問題を引き起こしている

- ・循環を基調とする地域社会の構築
- ・豊かな自然の保全と活用の推進
- ・災害の頻発・激甚化や地震に備える県土強靱化の推進
- ・防災対策の高度化と消防力の充実強化
- ・大径材の活用促進など循環型林業の構築
- ・温室効果ガスの排出抑制対策等の強化
- ・「グリーン・コンビナートおおいた」をはじめとしたGXの推進
- ・カーボンニュートラルポート形成の推進
- ・省エネ住宅、建築物の普及促進

4 新興感染症対策と社会経済活動の両立

新型コロナウイルス感染症の感染症法上位置づけが「2類相当」から「5類相当」へ移行

- ・新興感染症の発生等に備えた体制構築
- ・海づくり大会の成功と次世代へつなげる取組の強化
- ・創業支援や販路拡大支援等による地域経済の活性化
- ・福岡・大分デスティネーションキャンペーンの成功とインバウンド誘致の強化
- ・多様なツーリズムの推進と宿泊業の経営基盤強化
- ・鑑賞機会等の充実と多面的な活用
- ・伝統文化の保存・活用・継承
- ・全国高等学校総合体育大会の開催
- ・スポーツによる地域の元気づくり

5 産業を取り巻く環境の劇的な変化

資源の価格高騰や円安が急激に進行

- ・大規模園芸団地や畜産生産基盤の重点整備等による産地拡大の推進
- ・物価高騰への対応と賃上げの促進
- ・多様な人材の確保や雇用環境の改善等への支援
- ・将来を見据えた公共交通ネットワークの整備
- ・広域道路ネットワークの整備促進
- ・九州の東の玄関口の拠点化に向けた港湾整備
- ・公共交通及び物流の維持・確保
- ・半導体産業等のさらなる集積への環境整備、誘致強化

6 デジタル社会の進展と加速する先端技術の活用

スマートフォンやタブレットの普及、IT禍によるテレワークや非接触・非対面サービスが急速に拡大するなど、日常生活のあらゆる面でデジタル化が進展

- ・次世代空モビリティや宇宙産業等への挑戦
- ・中小企業等におけるDXの推進
- ・農林水産業におけるスマート技術を活用したDXの推進
- ・インフラ分野や行政分野におけるDXの推進



令和6年度県政重点方針（分野別分類）

安心元気

安心

元気

未来創造

1 こども・子育て

- ・こども・子育て家庭へ向けた支援策の充実
- ・こどもが安心・快適に暮らせるまちづくりの推進

2 健康・医療

- ・健康増進のための社会環境基盤の強化
- ・地域における在宅医療提供体制等の充実

3 高齢者、障がい者

- ・高齢者がいつまでも地域で活躍できる環境の整備
- ・障がい者の希望や特性に沿った地域生活や就労・自立への支援

4 人権尊重、多様な主体との協働

- ・性的少数者等への支援強化
- ・NPOとの連携や地域の支え合い活動の充実
- ・住宅確保要配慮者への居住支援の推進

5 県民生活

- ・誰もが安全・安心を実感できる暮らしの確立

6 環境（保護・保全活動等）

- ・循環を基調とする地域社会の構築
- ・豊かな自然の保全と活用の推進

7 防災減災、危機管理

- ・災害の頻発・激甚化や地震に備える県土強靱化の推進
- ・防災対策の高度化と消防力の充実強化
- ・新興感染症の発生等に備えた体制構築

1 農林水産業

- ・大規模園芸団地や畜産生産基盤の重点整備等による産地拡大の推進
- ・大径材の活用促進など循環型林業の構築
- ・海づくり大会の成功と次世代へつなげる取組の強化

2 地域経済、中小企業

- ・物価高騰への対応と賃上げの促進
- ・創業支援や販路拡大支援等による地域経済の活性化

3 観光

- ・福岡・大分デスティネーションキャンペーンの成功とインバウンド誘致の強化
- ・多様なツーリズムの推進と宿泊業の経営基盤強化

4 海外戦略

- ・ポストコロナに対応した海外戦略の推進

5 人材確保・育成、活躍促進（女性、シニア、外国人等）

- ・多様な人材の確保や雇用環境の改善等への支援
- ・「女性活躍応援県おおいた」の推進

6 芸術文化

- ・鑑賞機会等の充実と多面的な活用
- ・伝統文化の保存・活用・継承

7 スポーツ

- ・全国高等学校総合体育大会の開催
- ・スポーツによる地域の元気づくり

1 交通ネットワーク

- ・将来を見据えた公共交通ネットワークの整備
- ・広域道路ネットワークの整備促進
- ・九州の東の玄関口の拠点化に向けた港湾整備
- ・公共交通及び物流の維持・確保

2 企業誘致、産業集積

- ・半導体産業等のさらなる集積への環境整備、誘致強化

3 移住・定住

- ・若年者の移住・定住促進及び地域の担い手確保

4 カーボンニュートラル・GX

- ・温室効果ガスの排出抑制対策等の強化
- ・「グリーン・コンビナートおおいた」をはじめとしたGXの推進
- ・カーボンニュートラルポート形成の推進
- ・省エネ住宅、建築物の普及促進

5 先端技術・DX

- ・次世代空モビリティや宇宙産業等への挑戦
- ・中小企業等におけるDXの推進
- ・農林水産業におけるスマート技術を活用したDXの推進
- ・インフラ分野や行政分野におけるDXの推進

6 教育

- ・こどもの力と意欲を伸ばす教育の推進
- ・安全・安心な教育環境の確保
- ・魅力ある私立学校づくり
- ・大学における地域実践活動等の拡大



令和6年度県政重点方針（観光抜粋）

元気分野

3 観光

回復基調にある観光の完全復活に向け、大型イベント等を契機とした誘客促進に取り組む必要があります。また、観光産業の持続的な発展に向け、新しい旅のスタイルに対応したツーリズムの推進や宿泊業の経営基盤の強化が求められています。

○福岡・大分デスティネーションキャンペーンの成功とインバウンド誘致の強化

- ・福岡・大分デスティネーションキャンペーン期間中におけるアートイベントの開催やクーポンの活用
- ・おもてなし団体等を活用したレガシーの創出
- ・米国を戦略国に位置付けるなど、高付加価値旅行者の誘客強化
- ・訪日教育旅行の誘客強化と受入体制の充実
- ・大阪・関西万博を契機とした瀬戸内・関西地域との連携強化



至福の旅!
大吉の旅!
福岡・大分
福岡・大分デスティネーションキャンペーン

○多様なツーリズムの推進と宿泊業の経営基盤強化

- ・アドベンチャーツーリズム・サステナブルツーリズムなど、多様化する旅行ニーズに対応した受入体制の整備
- ・高付加価値観光コンテンツ造成への支援
- ・若者、UIJターン人材、外国人等と宿泊事業者とのマッチング促進
- ・DXの導入による業務効率化や生産性向上に取り組む宿泊業への支援